

新規制基準 適合審査の進捗状況

1. 事業変更許可に関する状況

1. 1 申請状況

変更許可申請日 平成26年4月18日
 補正日 平成30年1月24日
 補正日 平成30年2月22日
 許可日 平成30年3月28日

1. 2 工事計画

事業変更許可における工事計画は、下記のとおりである。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1. 成形施設					
2. 被覆施設					
3. 組立施設					
4. 核燃料物質の 貯蔵施設					
5. 放射性廃棄物の 廃棄施設					
6. 放射線管理施設					
7. その他加工設備の 附属施設					

2. 設工認に関する状況

2. 1 申請状況

第1次設工認（貯蔵設備及び関係する搬送設備）

申請日 平成30年10月22日
補正日 平成31年3月29日
補正日 令和元年5月13日
補正日 令和元年7月17日
補正日 令和元年8月26日
認可日 令和元年10月8日

第2次設工認申請（試験開発設備（第3開発室）の撤去、工事準備のための設備・機器の撤去、移設）

申請日 令和元年7月25日
補正日 令和元年8月26日
補正日 令和元年11月21日
認可日 令和元年12月2日

第3次設工認申請（第1加工棟の改造、貯蔵施設及び廃棄施設等の改造）

申請日 令和元年12月2日
補正日 令和2年6月9日
補正日 令和2年6月23日
補正日 令和2年7月15日
補正日 令和2年8月27日
認可日 令和2年10月2日

第4次設工認申請（第2加工棟の改造、第5廃棄物貯蔵棟の新設（建て替え）、被覆施設、貯蔵施設及び放射線管理施設（モニタリングポスト）等の改造）

申請日 令和2年8月27日
補正日 令和2年10月29日

2. 2 申請の計画（前回審査会合以降で変更があった場合）

- ・第4次設工認申請時点においては、設計及び工事工程につき、建物、設備・機器に対して5分割の設工認申請を行うこととした。以下に設工認申請の計画を示す。

第1次設工認認可（令和元年10月8日付け）

- ・貯蔵施設の改造

第2次設工認認可（令和元年12月2日付け）

- ・試験開発設備（第3開発室）の撤去、工事準備のための設備・機器の撤去、移設

第3次設工認認可（令和2年10月2日付け）

- ・第1加工棟の改造、貯蔵施設及び廃棄施設等の改造

第4次設工認申請（令和2年8月27日付け）

- ・第2加工棟の改造、第5廃棄物貯蔵棟の新設及び第2廃棄物貯蔵棟の撤去、被覆施設、貯蔵施設及び放射線管理施設（モニタリングポスト）等の改造

第5次設工認申請（令和2年12月申請予定）

- ・第1廃棄物貯蔵棟、第3廃棄物貯蔵棟等の改造、成形施設、組立施設、試験開発設備、廃棄施設等の改造、第1－3貯蔵棟の改造

- ・ただし、今後のPWR発電炉の再稼働計画と燃料需要の見直しによる熊取事業所の生産計画から、第2加工棟成形施設第1ライン及び第1－3貯蔵棟の改造については、加工事業許可の変更の届出により工事計画を変更した上で、別途設工認申請し、使用前確認を受けることを検討している。

3. 保安規定に関する状況

3. 1 申請の状況

第1次保安規定変更

補正日 平成31年1月31日

補正日 平成31年4月26日

認可日 令和元年6月11日

3. 2 申請の計画

第1次保安規定変更認可（令和元年6月11日付け）

- ・安全最優先方針等記載の見直し、予備的放水による延焼防止（外部火災対策）、核燃料取扱主任者実務経験、降下火砕物除去、最大貯蔵能力削減（工事を伴わないもの）、長期にわたる非常用電源設備からの給電に対する備え、重大事故等対策、竜巻対策実施体制整備、敷地内飛来物固縛等、車両退避措置、消火活動体制整備（火災防護計画策定等）、アクセスルートの確保（内部火災対策）、施設周辺における監視対策（代替措置を含む）等

第2次保安規定変更申請（令和2年7月31日付け）

（新検査制度導入に伴う変更申請）

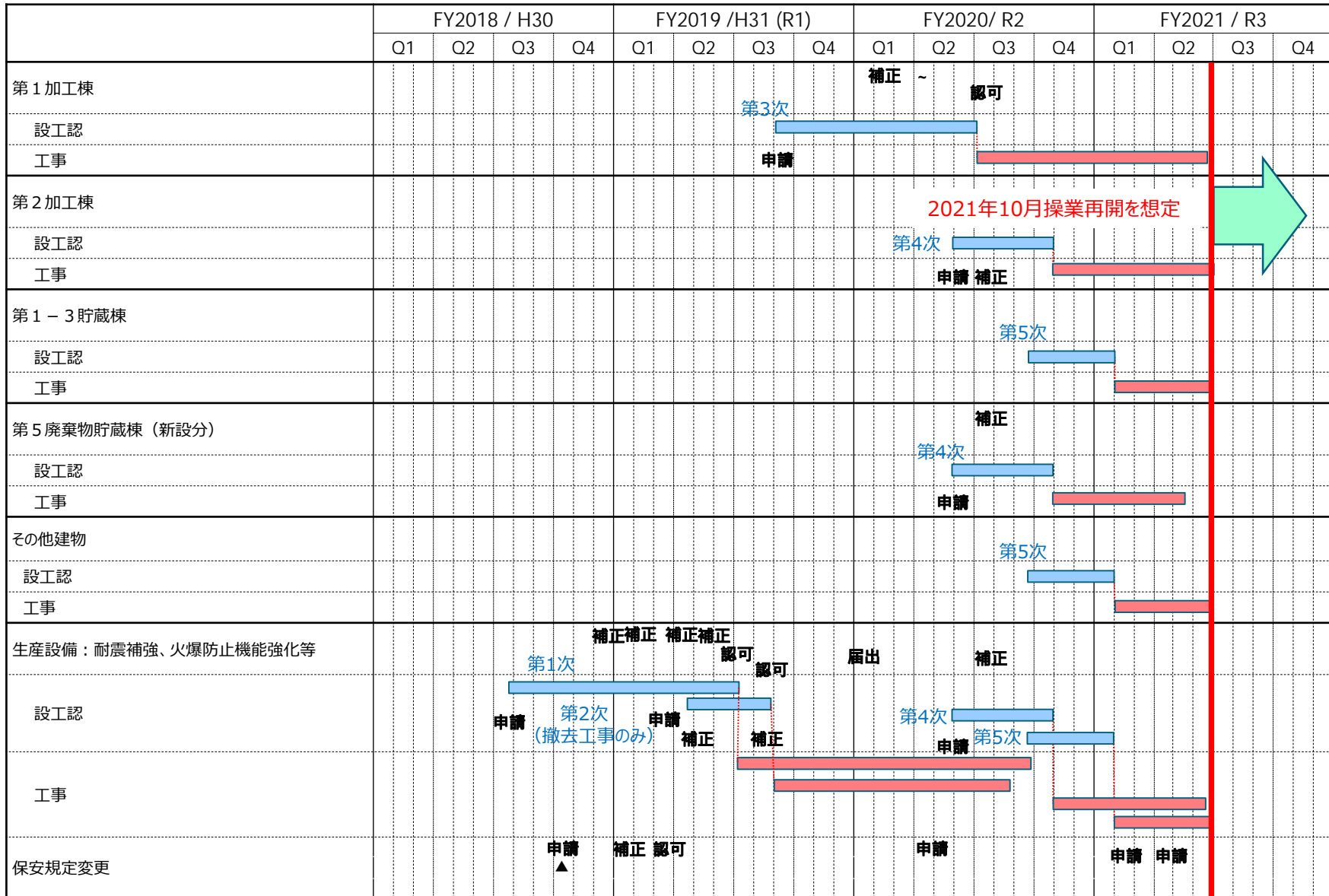
第3次保安規定変更申請（令和3年5月申請予定）

- ・第5廃棄物貯蔵棟の使用等の工事に伴う保安規定変更等

第4次保安規定変更申請（令和3年7月申請予定）

- ・工事に伴う保安規定変更

以上



添付図1 設工認申請及び保安規定変更申請の予定